



町民のひろば

さわちゃん劇場

(沢口浩 作・画) 93

今年1発目やっちゃったの巻



久保 志歩ちゃん

(3歳8ヶ月・堀の内) 太志さん、久美子さん長女

感動の場面で涙するほどテレビドラマに夢中の志歩。感受性豊かで、やさしい女の子です。近ごろは、ご飯の準備や妹のお世話など少しずつお姉ちゃんらしくなってきたかな。好きな食べ物はめん類でラーメンが大好物。明るく元気で、優しい子に育ってね。 久美子



岩澤 玲王くん

(3歳5ヶ月・境の沢) 正人さん・真貴さん次男

トムとジェリーのDVDやミニカーで遊ぶことが大好きな玲王。3人きょうだいの末っ子なので、甘えん坊ですが、決めたことはやり通す意志の強い一面もあります。最近、食器を運んだり、洗ったりできるようになりました。人の痛みが分かる優しい子に育ってね。 真貴

わが家の
— 345 —
アイドル

ハイ、元気です

202



川崎市太郎さん (80歳・遠矢場)

「造林は将来、天然林よりも6〜7倍もうかるようになる」この言葉を信じて、昭和29年から林業を始めた市太郎さん。50年には育てたカラマツを売り、念願の我が家を新築。林業を始めて57年…。市太郎さんは、今もなお現役で林業に携わっています。 そんな市太郎さんは昭和27年から欠かさず日記を記し続けています。「平成21年に妻を亡くし正直寂しいですが、日記を通して今も妻に会うことができます」と日記帳を大切にそうに見つけていました。

皆さんが参加するコーナーです。耳よりの情報やご意見、ご質問などお気軽にお寄せください。総務企画課広報聴取統計係 内線 257

町商工会創立50周年

町内商工業の振興誓う



「魅力ある地域社会づくりへの挑戦」を誓った吉澤会長

町商工会(吉澤信光会長)創立50周年を祝う記念式典は1月13日、グリーンテージくずまきで開かれました。

式典には、町や町議会などの来賓や町商工会関係者ら約120名が参加し、半世紀という節目に一層の町内商工業の振興へ決意を新たにしました。

吉澤会長は「これまで商工会の事業にご尽力いただいた皆さんに感謝します。50周年という節目を機に、より一層魅力ある地域社会づくりに挑戦します」とあいさつ。鈴木重男町長や中崎和久議長などが祝辞を述べました。

また、長年に渡って地域商工業の振興に寄与した18名に対して、表彰状と記念品が贈呈されたほか、50周年記念事業・式典実行委員長の橋場清廣さんから、記念事業で設置した電波時計(JR葛巻駅舎屋外)や交通安全横断旗セット(中心市街地域内の横断歩道6カ所)の事業報告がされました。

町商工会は昭和35年10月10日に創立して以来今日まで、地域社会の活性化のため、各種地域行事への積極的な協力やまちなか活性化イベントの開催など地域の総合的な振興に取り組んでいます。

表彰の受賞者は次のとおりです。

- ▷役員功労者 遠藤耕之助(中央ストア)、向川原政志(向川原石油店)、近藤精助(株式会社近誠)、近藤愼一(有限会社コンケイ)、遠藤金治、遠藤正樹、村田光廣(村重呉服店)、長岡宏(中央理容所)、遠藤洋太郎(葛巻林業株式会社)、西島康次(西島写真店)、木戸場啓悦(木戸場呉服店)、鈴木正喜(大正亭)、山口富子(葛巻土建株式会社)、遠藤裕樹(照昌書店)、波紫秀博(波紫商店江刈給油所)
- ▷職員功労者 村木嶺夫、林スミ、楢木隆義



馬場 翔子さん (19歳・五日市)

やっぱり地元が一番!

「早く一人前に仕事ができるようになりたい」と恥ずかしそうに話すのは(株)アパレル中央葛巻工場働く馬場翔子さん。「地元就職したい」という思いから葛巻高校を卒業後、同社に入社しました。

「職場の人は、みんな気さくでやさしい人ばかり。家に帰ってきて、家族から『おかえり』って言われるとすごくうれしい。やっぱり地元が一番」と地元就職できたことを喜ぶ翔子さん。

高校では、吹奏楽部でパーカッションを担当していた翔子さん。「人数が少なかったので、部員同士が仲良かったですね。伊保内高校と一緒に練習することが多かったのも、いろいろ交流できて楽しかったです」と充実した高校生活を振り返ります。

「後悔しないように生きる」がモットーと話す翔子さんの理想の男性は、家事ができる自立した人。休日は、読書など「家でまったりと過ごすことが好き」と話す、少し初々しさの残る翔子さんです。

今日のショット



雪だるまづくり 1/23

なかよし広場 1/20



町総体・後期競技 1/16



大友剛ミュージック&マジック 1/5